

<p>【教材・教具名】 アニマルアパート</p>	<p>【教科・領域】 自立活動</p>
<p>【教材の使用材料】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 7 × 4 ピルケース（月～金などの文字は除光液で消す）</li> <li>・ 動物のミニチュア模型</li> <li>・ 指示カード（パソコンで作成しラミネートする）</li> <li>・ カードリング</li> <li>・ 厚紙（切れ込みを入れて△を作る）</li> </ul>	
<p>【ねらい】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ めくり式の指示書に沿って課題を達成する。</li> </ul>	
<p>○使用方法</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①指示書を確認し、同じ部屋番号(203、405 など)に指示された動物の模型を入れていく。</li> <li>②終わったら、指示書をめくり、次の指示を確認する、を繰り返す。</li> </ol> <div data-bbox="932 1059 1318 1335" data-label="Image"> </div> <p>○工夫した所</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 動物が好き、修学旅行の自分の部屋番号などを繰り返し言うなどの実態や姿から、興味をもって取り組めるように作成した。</li> <li>・ ピルケースの列が黄、ピンク、青、緑の4色に分かれているので、指示書にも手がかりとなるよう、色をつけた。</li> <li>・ 学習の難易度を上げるため、色の手がかりのない白黒の指示書も作成した。</li> </ul>	
<p>○効果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指示書を活用する力が高まった。繰り返し取り組むことで、慣れ、素早く課題を完成させることができるようになった。</li> <li>・ 児童は自ら「やりたい」と言って笑顔で取り組めた。</li> </ul>	